

研究課題名	死因究明・身元確認のための検査実務見学演習から学生は何を学ぶか
研究期間	2026年6月26日～2030年3月31日
研究の対象	2022年10月1日～2026年4月30日の臨床実習期間中に法医解剖見学を含む広島大学大学院医系科学研究科附属死因究明教育研究センターの見学演習に出席した広島大学歯学部学生
研究の目的・方法	令和4年度改訂版歯学教育モデル・コア・カリキュラムでは「C-4-4 法歯学」が設定され、法医解剖や歯科領域に関連する損傷の検査・鑑定について理解することが学修目標として示されています。しかし、法医解剖などの実務は人員や設備の制約が大きく、学部学生が見学できる機会は全国的にも限られており、見学演習の教育的効果に関する報告はほとんどありません。平成28～29年度には、死因究明に関する教育研究拠点化事業により、複数の国立大学に教育拠点が整備され、一部の大学では資格を有する教職員の指導の下、歯学部学生を対象とした法医解剖等の実務見学演習が実施されています。 本研究では、これらの見学演習の前後に実施されてきた質問紙調査および学生レポートを分析し、学生が実務見学演習から何を学ぶのか、また死因究明に関連する実務への姿勢にどのような影響が生じるのかを明らかにすることを目的とします。 研究の方法：見学演習の前後に実施されてきた質問紙調査への回答および提出レポートに記載された内容を用いた研究です。氏名や番号などの個人が特定できる情報を削除し、誰のものかわからないよう個人情報を加工したうえで死因究明教育研究センターのスタッフが解析を行います。
研究に用いる試料・情報の種類	情報： 見学前後の質問紙調査への回答(選択肢および記述) 見学後レポートおよび感想・コメント欄への記述内容 情報の管理責任者：広島大学大学院医系科学研究科 附属死因究明教育研究センター 主任特任学術研究員/特命講師 岡 広子
外部への試料・情報の提供	本学単独で行う研究のため、外部へ情報を提供することはありません。
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日（2026年6月26日）以降
個人情報の保護	情報は解析する前に、氏名等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付けて取り扱います。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学附属死因究明教育研究センター 主任特任学術研究員/特命講師 岡 広子

研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお、公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。 〒734-8553 広島市南区霞1-2-3 tel. 082-257-1794 広島大学大学院医系科学研究科附属死因究明教育研究センター 主任特任学術研究員/特命講師 岡 広子
--------------------------------	--